

放課後等デイサービス評価表
～ご利用者様回答～

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	1		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2		・専門性に関しては活動を直接見る機会が少ないため、なんとも言えません。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	4		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	23	1		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	23	1		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	10	6	・わかりません ・そういったお話を聞かないのでわかりません ・車いすの子と知的の子との交流で満足している ・コロナ対策も関係あると思うのでわかりません
保護者への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	2		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	3		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	12	8	・そのままよい ・コロナ対策もあると思うのでわかりませんが、以前受けたペアレントトレーニングは参考になりました ・父母会は求めている為、現状で満足しています ・保護者会について理解しておらずすみません ・保護者同士の連携やその様な会は今は必要を感じないので不満ないです
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	4		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	1		
	14	個人情報に十分注意しているか	22	2		

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	3	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	5	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	21	3	<ul style="list-style-type: none"> ・とてもとても！！ ・とても楽しみにしている ・スタッフの方の写真をとてもよく見ている ・好きなものが伝わります ・発語がないのでわかりません
	18	事業所の支援に満足しているか	24		<ul style="list-style-type: none"> ・大満足です。ありがとうございます。 ・いつもスタッフの方が明るく、子どもに困ったことがあっても上手く支援していただけるのでとても安心して預けることが出来て感謝しています。 ・いつも親切にしてくださり、安心して通わせています。あと少しで終了で寂しいです。 ・いつも楽しく過ごさせてもらって感謝の気持ちでいっぱいです。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		園内に様々な活動スペースがあり、活動場所は充実している。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2	1	他部署からの勤務応援もあり、常に配置基準を超えた職員がいる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	2	重症児スペースはバリアフリー化している。知的児のバリアフリー化されていない所はスロープ等で工夫している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2	1	職員は個々に年間の改善目標を設置し取り組む仕組みがある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1		アンケートの結果を受けて改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3	1	法人のホームページで公開している。しない。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2		定期的に第三者評価を受け、東京都に報告している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			研修の情報提供、機会、費用は充実している。職員の研修受講希望の確認をしている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		保護者と面談したり、聞き取りしたりし、個々に合わせた支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		「KIDS乳幼児スケール」をアセスメントツールとして活用し、心理士がスーパーバイズをしてくれる。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	2	活動の担当者を決め、毎月活動プログラムを立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		2	週ごとに活動の内容を変えている。雨天時は活動スペースを変えて変化をつけている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	2	放課後とは違う活動を提供したり、放課後とは違う課題や宿題に取り組んでいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		全利用児に個別活動と集団活動を提供するよう努めているが、拒まれることがある。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1		支援前に打ち合わせ等をする時間を設けている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3	1	支援後に反省をする時間を設けている。気になった事はその場で話をしたり会議時に話している。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1		その日に記録が出来る時間を設け、個別支援計画に沿った記録を取れている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1		全利用児、半年毎に計画の見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	2		活動を複数組み合わせさせて支援を行うよう努めている。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			児童発達支援管理責任者やその利用児の担当職員、心理士などが参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1		学校との情報共有や連絡調整は担任教諭や保護者を通して適宜行えているが、下校時間が時々曖昧なことがある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	2		主治医との直接のやり取りは行っていない。保護者を通して連携をしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4		保育園や幼稚園との直接の情報共有はしていないが、相談事業所を通して情報共有をしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	1	知的部門利用児は小学部までの利用なので福祉事業所との連携は行っていない。重症児は行うよう努めている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4		関係者会議等で適宜連携を取ったり勉強会を企画したりして繋がりを作った。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	3	地域の公園や公共施設等での接する程度で交流の機会は設けていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	1	法人内の別部署の職員が参加し、情報共有や情報把握を行っている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			日々の連絡帳や送迎時での話を通して発達の状況等について共通理解を図っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2		行う準備はしていたが、コロナ禍で実施できなかった。コロナ禍以前は行っていた。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1		契約時に説明し、質問等があれば随時対応している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			児発管、心理士を中心に適宜に相談に応じている。必要があれば相談事業所との連携を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	3	保護者同士の連携に対する支援は行っていないが、ペアレントトレーニングや勉強会では保護者間の交流がで
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		苦情は速やかに上司に報告し、事業所内では対応策を講じている。苦情解決の窓口を法人内外に設け、契約時に保護者に周知している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			毎月、写真付きのお便りを配布し、活動の予定や様子等について発信をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	1		写真掲載は同意を得た利用児のみとするなど個人情報に配慮している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		利用児と保護者の意思疎通や情報伝達を円滑にできることを目標として支援を行う利用児には配慮をしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	1	法人の行事等のお知らせを地域住民に周知している。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			各種マニュアルを策定し、職員はいつでも目に見ることができる。保護者への周知は行えていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	2		火事、地震、風害、水害等、様々な災害を想定した訓練を毎月行っている。消防署の救命講習を職員全員が受け
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1		虐待防止や権利擁護についての研修は全職員が毎年複数回参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			全利用児に対して個々の安全確保を目的とした身体拘束についての同意を得るよう努めている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		食物アレルギーを栄養士と共有している。アレルギー表を台所やおやつケース等に貼り、提供時等に確認している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1		日々ヒヤリハット事例を記録に残し、職員間で共有する場を毎月設け、法人に報告している。